

ほけんだより 7月

2016.7月
松ヶ本認定こども園
保健室

今年の梅雨は、雨の日が少なく各地で水不足が伝えられています。集中豪雨に見まわられている地域もあつたりと、天災により生活がおびやかされる話題が続いています。6月は、全国的に『ヘルパンギーナ』『夏かぜ』が大流行し、松ヶ本でも多くの子ども達がかかってしまいました。しかし、晴れた日には、『どろんこ遊び』を楽しむ姿や汗をたくさん掻きながらも園庭を駆け回る姿に子ども達のパワーを感じます。梅雨が明けると、プール遊びや水遊びなど子ども達が楽しみにしていることがいっぱい！！この暑さも加わり、子ども達のからだは、予想以上に疲れやすくなっています。水分や睡眠・休息を十分にとり、この暑い夏を乗りきりましょう！！

28年度歯科検診結果(6月16日実施)

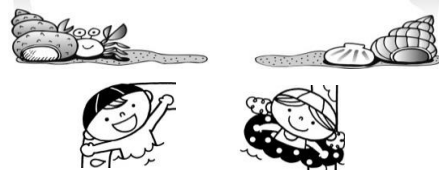
クラス名	いちご組	もも組	りんご組	さくらんぼ組	おれんじ組	ぶどう組
受検者数	8名	15名	13名	22名	22名	22名
齲歯	齲歯保有児	0名	0名	0名	4名	6名
	奥歯	0名	0名	0名	3名	4名
	前歯	0名	0名	0名	4名	3名
	前奥両方	0名	0名	0名	3名	1名
	治療歯	0名	0名	0名	1名	0名
歯垢1	0名	3名	1名	0名	2名	3名

☆ 歯科検診結果から ☆

今年度の歯科検診の結果ができました。検診は、時間も短く光源も不十分で、正しい結果が出ない時もあります。しかし、齲歯(虫歯)になりかけた歯でも、毎日しっかり“ハミガキ”する事で、歯の再石灰化を促し、齲歯になることを防げます。今年度の検診では、3歳児以上のクラスに齲歯保有児がいました。子どもの齲歯は、永久歯の感染にも影響します。子どもにより、齲歯の出来やすさに違いはありますが、むし菌に感染するには25時間以上を要します。10歳頃までは、子どもの“ハミガキ”だけでは不十分です。歯の表面に付いたプラーク(細菌の塊)を取り除くことは出来ません。1日1回寝る前に、保護者の方による仕上げ磨き頑張ってみてください！！今年度も、歯科の先生より、全体的に『歯がきれい』と、お褒めのコメントをいただきました。齲歯保有児が減少している反面、齲歯のあるお子さまは、たくさん齲歯があります。毎年『子どもが仕上げ磨きを嫌がる』との保護者からの相談も多く、乳児の“ハミガキ”の難しさがうかがえます。『0歳の時から、歯をガーゼで拭く事で、口に指を入れられるのに慣れさせおく』・『音楽や雰囲気楽しいハミガキの演出をする』・『「歯がきれいになって喜ぶよ」と、お話する』など、工夫しながら、ご家庭での“ハミガキ”頑張ってください。

7月の保健行事予定

12日(火) 身体計測(0、1歳児)
13日(水) 身体計測(2~5歳児)



夏はたくさん汗をかいたとき、汗の出る管(汗管)が詰まって起こります。こまめに汗をふきとるほか、風通しのよいところで過ごすよいでしょう。

★とびひ(伝染性膿痂疹)
虫刺されや小さな傷口に細菌が感染して起こります。かきむしらないよう、爪を短く保ち、虫刺されにはかゆみ止めを塗っておきましょう。

★日焼け
海辺など、日ざしの強い場所に数時間いるだけで、真っ赤に日焼けしてしまうことがあります。日焼けの後は、温泉や入浴剤など、皮ふに刺激を与えることは避けましょう。

「熱中症？」 そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当てをして重症化を防ぎましょう。



① 涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に運んで寝かせ、服のボタンやベルトを外す。



② 体を冷やす

ぬらしたタオルで体をふき、うちや扇機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。



③ 水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- 冷やしたタオル
 - タオルに包んだ保冷剤
 - 冷えた缶ジュース
- などを挟んで冷やすと効果的



注意！！

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます